

指定管理導入施設実績評価シート（令和元年度）

	施設所管課	産業観光部農林水産課
施設名	堅田漁港	
指定管理者	堅田漁業協同組合	
指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和4年3月31日	
指定管理料	年額 3,200,000円（令和元年度）	（総額9,632,000円）
設置目的	漁港は、漁港漁場整備法及び漁港法の適用を受け、水産物の安定供給の根拠地として設置している。	
業務内容	堅田漁港施設の管理に関する業務 ・岸壁、護岸、斜路、防波堤、公共用地等に係る日常管理及び清掃除草業務 ・泊地、港外周辺等浮遊物及び藻の収集運搬処分業務 ・船舶入出港届出受理業務 ・船舶入出港隻数調査業務 ・漁港施設修繕業務 ・植栽木管理業務 ・漁港施設電気料金支払業務	

主な成果 <small>（自主事業含む）</small>	安全管理対策として施設の安全確保と危険の未然防止に努め、令和元年度中も漁港内において事故なく安全管理ができています。 <hr/> 【主な自主事業実施による成果】 <hr/> なし
--	--

総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	概ね計画通りに漁港の管理が良好に行われていた。

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	施設の設置目的は十分に理解し管理運営に務めた。	B (良好)	施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていた。
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	事業計画書に沿った職員を配置し、出勤状況、勤務形態等、労働条件を遵守し適正に行った。	B (良好)	事業計画書に沿った職員を配置し、出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であった。
職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できた。	B (良好)	事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できていた。
法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	B (良好)	関係法令、条例等を遵守した。	B (良好)	関係法令、条例等を遵守していた。
個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法（実地調査）	B (良好)	個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行った。	B (良好)	個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていた。
管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B (良好)	業務日誌等を適切に整備、保管していた。
連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行い、事業計画書等の提出を適正に行った。	B (良好)	市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行い、事業計画書等の提出や内容が適正であった。
緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時のマニュアルが整備し、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を行った。	B (良好)	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底が図られていた。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】		B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和元年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
Ⅱ 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	B (良好)	事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じた。	B (良好)	事故防止及び安全確保のためにさらに確実な対策を講じられたい。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	組合員数、漁船数等が前年度と比較し適正な水準であった。	B (良好)	組合員数、漁船数等が前年度と比較し適正な水準であった。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、実地調査	A (優良)	組合員からの問い合わせなどに対し、迅速かつ適切に対応している。	B (良好)	漁港に精通した職員であるため、確実な対応ができる。
	事業運営 □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	事業計画書に則し、事業を計画どおり実施した。	B (良好)	事業計画書に則し、事業を計画どおり実施していた。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	日常の清掃、保安、警備は適切に実施し、植栽、樹木等の維持管理も定期的に行った。	B (良好)	日常の清掃、保安、警備は適切に実施し、植栽、樹木等の維持管理も定期的に行い、美観が保たれていた。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページの管理は適切に行っていたか。	ホームページ等、実地調査	B (良好)	施設案内、事業の開催案内等の情報発信、ホームページの管理を適切に行った。	B (良好)	施設案内等の情報発信が適切に行われていた。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めた。	B (良好)	省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていた。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報	A (優良)	組合員からの意見・要望・苦情等を早期に把握し、迅速かつ適切に対応することができる。	B (良好)	意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立し、迅速かつ適切に対応していた。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	漁港の利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映させた。	B (良好)	利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映させていた。
	《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目/当施設9項目】			B (良好)		B (良好)
Ⅲ 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	帳簿等を完備し、適切に経理事務を行った。	B (良好)	適切に経理事務がなされている。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	予算と決算に大幅な相違がなく、収支はプラスとなるよう目標達成に努力した。	B (良好)	予算と決算に大幅な相違がなく、収支のバランスが概ね取れていた。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	経費削減に向けた取り組みを積極的に実施した。	B (良好)	経費削減に向けた取り組みを積極的に実施していた。
《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目/当施設3項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅳ 他 その	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設0項目】					

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 ・電気節減のため、漁港内の外灯(水銀灯)をLED化に改修すること検討頂きたい。 ・浮棧橋をはじめとする施設改修を早急にお願したい。
	【施設所管課】 施設が広域であり老朽化も進んでいるが、大規模な改修の実施見込みはない。日常点検での早期の異常把握に努めてほしい。入り口のチェーンゲートの故障が多発している。原因究明と対策を検討する必要がある。

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

```

    graph LR
      A[指定管理者自己評価] -- 提出 --> B[所管課評価]
      B -- 通知 --> C[指定管理者]
      C -- 送付 --> D[行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)]
  
```